

調査の概要

1. 調査の目的

本学では、学生の立場に立ってサポートする学習・生活支援システムを整備する努力をしています。そのため、定期的に学生生活実態調査を実施し、学生の生活や学業などについての現状を知ること、施設や制度、教職員による支援活動の状況を検討し、学生支援の改善を図っています。

2. 調査の組織

学生委員会が関係委員会等との連携により、実施方法及び調査事項を検討し、学生委員会の議を経て実施しました。

3. 調査の方法

この調査は、本学の学部、大学院に在籍する学生を対象として、パソコンやスマートフォン等からWeb上で回答する方法により実施しました。

4. 調査期間

令和3年11月2日～令和3年11月30日

5. 調査結果の概要

多様な観点から学生生活の実態を把握する目的で、14領域にわたって質問を行いました。結果分析においては本学の学生委員会、教務委員会、教育課程開発室、人権・ハラスメント防止委員会、就職支援室、図書館運営委員会、保健センターの協力のもとに検討を行いました。

区分		学生数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)
学部	計	1,104	493	44.7
大学院・ 教職大学院	計	108	42	38.9
合計	計	1,212	535	44.1

入学年度別

区分	学生数 (人)	回答者数(人)					計	回答率 (%)
		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度 以前		
学部	1,104	139	128	100	122	4	493	44.7
大学院・ 教職大学院	108	25	12	4	1	0	42	38.9
計	1,212	164	140	104	123	4	535	44.1